

## 編集後記

本号巻頭言で関西大学教授の古田均先生に『建設業界の将来と AI』と題して、AI が建設業界の様々な面に活用されていくであろう将来の姿について貴重なご教示をいただきました。本稿では情報の共有、工程の一本化について主に触れていただきましたが、AI 活用にあたっての制度、契約方法などの問題についてもご指導していただければ幸いです。古田先生におかれましては大変お忙しい中、執筆を快く引き受けていただき、誠に有難うございました。編集担当者として誌面を借りしまして厚く御礼申し上げます。

本号表紙には、橋梁、建築鉄骨、及び環境事業での代表的な写真を掲載しました。つぎに当年度に完成いたしました弊社事業を簡単に紹介しております。橋梁では東京外環自動車道の終点となる高谷 JCT、環境に配慮して設計された高層ビルや再生可能エネルギー発電等を掲載しております。報文につきましては、建築鉄骨において開発いたしました製品紹介、橋梁の維持管理に着目いたしました研究報告および橋梁・環境事業の工事報告などを紹介しております。わが国では昨年も台風や地震などの自然災害の猛威は留まるどころを知らず、甚大な被害がもたらされました。被災された方々へ心よりお見舞い申し上げますとともに、社会インフラに関わるものとして防災・減災に向けて取り組み、事業を通じて社会のお役に立てるように努力する所存です。

最後に執筆者をはじめ多くの方々のご協力をいただき無事に発刊することができました。編集員一同、誌面をお借りして厚くお礼申し上げます。

(橋 肇)

---

### 駒井ハルテック技報 作成関係委員 (50音順)

技術委員会	委員長：富本 信	副委員長：江頭 慶三				
	委員：板垣 定範	小林 光博	高尾 智之	高橋 順一	橋 肇	
	細田 直久	丸山 忠明	三輪 浩二	村上 佳市		
	事務局：本間 順					
編集WG	WG 長：橋 肇	副WG長：板垣 定範				
	幹事：江頭 慶三	小林 光博	高尾 智之	細田 直久		
	委員：東 博年	大石 誠	岡田 靖夫	小川 博基	重田 光則	
	高 良人	高橋 秀樹	豊田 玲子	中本 啓介	三輪 浩二	
	村上 健二	森川 友記				

---

### 駒井ハルテック技報 Vol.8 2019

発行：2019年1月

発行所：株式会社駒井ハルテック

〒110-8547 東京都台東区上野一丁目19番10号

<http://www.komaihaltec.co.jp/>

印刷：株式会社シップス

〒270-2214 千葉県松戸市松飛台404番1号

<http://www.cips-k.com/>

©株式会社駒井ハルテック (禁無断転載)